

ビザスク

【企業情報】

本社所在地 東京都目黒区
事業内容 スポットコンサルティング
従業員数 86名
(2019年7月末日現在)



従業員がカルチャーを共有し、信頼関係が築かれている

【背景】

同社は「世界中の知見をつなぐ」というビジョンのもと、日本最大級のスポットコンサルティングサービスを展開するスタートアップである。同社では、「決してぶれない価値観（＝カルチャー）の共有」を大切にしている。このカルチャーは「①初めから世界を見よう」「②一流であることにこだわる」「③圧力的に成長するサービス」「④プライドはクソだ」「⑤広める努力は全員で」「⑥自由を自覚しているか」の6つのバリューで構成され、社員の重要な行動指針となっている。

同社ではカルチャーによる従業員同士の信頼関係を基盤に、社員一人ひとりが責任ある自由を自覚し、最大限のアウトプットを出しながら柔軟な働き方を実現している。

【柔軟な働き方の実現】

◆ リモートワーク

同社ではFace to Face のコミュニケーションから生まれるアイデアや業務改善を重視しているため、従業員は10～19時に出勤することを前提に勤務している。しかし例えば「電車が連休・遅延しているとき」や「家族の体調不良で家を空けられないが仕事はできるとき」などは、自宅やカフェテリア等で仕事を行うことが認められている。従業員同士の信頼関係を前提に、個々人が効率的に業務出来る環境を自ら判断している。

◆ 子連れ出勤

例えば「保育園を利用しているが、お盆の時期に休園していて預けられない」、「学校帰りの子どもを一人家で待たせておくのは不安」といった事情があるときは、子連れ出勤したり子どもを会社に立ち寄せたりすることができる。事前申請などは不要である。

【多様な福利厚生】

社員が自律的に仕事し、生産性向上を実現できるよう、福利厚生として様々な取組を実施している。

例えば、VisasQ School という学びを支援する社内勉強会は、IT業界の第一人者や起業家などを招聘し開催されている。さらに、学びのための書籍購入は全額負担し、本の感想を言い合える場を設けて、学び・知識の共有や新たな発想につなげている。そのほか、全従業員に対して家事代行サービスを利用できる制度を提供しており、毎月一定額の限度で無料利用することができる。

【成果・今後の展望】

Face to Face のコミュニケーションを重視しながらも、状況に応じ働く場所の判断は個々人に委ね、また働きがい高めるような取組も充実していることから従業員の満足度は非常に高い。同社のカルチャーをベースに、今後も生産性向上に向けた取組や、企業文化の醸成がなされていくだろう。



社内勉強会「VisasQ School」の様子。オフィスのオープンスペースで開催される